

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成28年7月21日(2016.7.21)

【公開番号】特開2014-235679(P2014-235679A)

【公開日】平成26年12月15日(2014.12.15)

【年通号数】公開・登録公報2014-069

【出願番号】特願2013-118512(P2013-118512)

【国際特許分類】

G 06 F 3/12 (2006.01)

B 41 J 29/38 (2006.01)

B 41 J 29/00 (2006.01)

H 04 N 1/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 3/12 C

G 06 F 3/12 K

B 41 J 29/38 Z

B 41 J 29/38 D

B 41 J 29/00 Z

H 04 N 1/00 107Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月3日(2016.6.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の画像処理装置を管理するサーバ装置であって、

情報処理装置からジョブを受信する受信手段と

前記受信手段が受信したジョブを処理すべき画像処理装置を、前記受信手段が受信したジョブに対応するユーザ情報とユーザによる画像処理装置の使用履歴を示す履歴情報に基づいて、前記複数の画像処理装置のうちから特定する特定手段と、

特定された画像処理装置に対して、当該画像処理装置を省電力状態から通常状態へ復帰させるための指示を送信する第1の送信手段と、

を備えることを特徴とするサーバ装置。

【請求項2】

前記画像処理装置からユーザ情報が通知された場合、前記受信手段が前記情報処理装置から受信したジョブであって通知された前記ユーザ情報に対応するジョブを、前記ユーザ情報を通知した前記画像処理装置に送信する第2の送信手段と、

を備えることを特徴とする請求項1記載のサーバ装置。

【請求項3】

前記特定手段は、画像処理装置の使用頻度に基づいて、前記ジョブを処理すべき画像処理装置を特定することを特徴とする請求項1記載のサーバ装置。

【請求項4】

前記特定手段は、ジョブの処理を終了してからの経過時間に基づいて、前記ジョブを処理すべき画像処理装置を特定することを特徴とする請求項1記載のサーバ装置。

【請求項5】

前記特定手段は、ユーザによる登録情報に基づいて、前記ジョブを処理すべき画像処理装置を特定することを特徴とする請求項1記載のサーバ装置。

【請求項6】

前記情報処理装置からジョブを受信してから、各画像処理装置で当該ジョブの処理が実行されるまでの時間を集計して管理する管理手段を備え、

前記第1の送信手段は、特定された画像処理装置に対して集計された時間に基づいて、前記省電力状態から通常状態へ復帰すべき指示を送信することを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載のサーバ装置。

【請求項7】

ユーザから取得した認証情報に基づいて画像処理装置が前記サーバ装置に送信したユーザ情報を前記履歴情報として記憶する記憶手段を備えることを特徴とする請求項1記載のサーバ装置。

【請求項8】

複数の画像処理装置を管理するサーバ装置の制御方法であって、

情報処理装置からジョブを受信する受信工程と

前記受信工程において受信したジョブを処理すべき画像処理装置を、前記受信工程において受信したジョブに対応するユーザ情報とユーザによる画像処理装置の使用履歴を示す履歴情報とに基づいて、前記複数の画像処理装置のうちから特定する特定工程と、

特定された画像処理装置に対して、当該画像処理装置を省電力状態から通常状態へ復帰させるための指示を送信する第1の送信工程と、

を備えることを特徴とするサーバ装置の制御方法。

【請求項9】

前記画像処理装置からユーザ情報が通知された場合、前記受信工程は前記情報処理装置から受信したジョブであって通知された前記ユーザ情報に対応するジョブを、前記ユーザ情報を通知した前記画像処理装置に送信する第2の送信工程と、

を備えることを特徴とする請求項8記載のサーバ装置の制御方法。

【請求項10】

請求項7または8に記載のサーバ装置の制御方法をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記目的を達成する本発明のサーバ装置は以下に示す構成を備える。

複数の画像処理装置を管理するサーバ装置であって、情報処理装置からジョブを受信する受信手段と前記受信手段が受信したジョブを処理すべき画像処理装置を、前記受信手段が受信したジョブに対応するユーザ情報とユーザによる画像処理装置の使用履歴を示す履歴情報とに基づいて、前記複数の画像処理装置のうちから特定する特定手段と、特定された画像処理装置に対して、当該画像処理装置を省電力状態から通常状態へ復帰させるための指示を送信する第1の送信手段と、を備えることを特徴とする。